

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、以下の通り従業員への還元や取引先への配慮に取り組んでまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、「愛し愛され」の社是のもと、パーパス（存在意義）を「パッケージを通して社会を豊かに、人を笑顔に」と定め、どのような社会の変化にも対応できるような体制を整え、持続的に成長することで、環境・社会・経済に対して当社ならではの価値を提供していきます。そのために継続的な人材の確保・育成、働く環境整備やエンゲージメントの向上により人的資本を強化し、付加価値の最大化と生産性向上に取り組み、持続的な成長を目指します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行います。また、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメントの向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことで、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについては、昇給・昇格要件をより明確にしました。若年層や定年退職後の継続雇用社員の給与、退職金を見直し、生涯年収を引き上げています。教育訓練等については、従業員個人と会社の成長及び活性化を目的に研修制度の充実化に取り組んでいます。そして、社員の自己啓発の促進およびリスキリング支援のために、経済的支援を行うスキルアップ支援制度を設けています。

その他の処遇改善としては、時代にあわせた勤務形態・福利厚生を導入、健康経営の推進、公平な評価・人材配置制度の整備などに取り組んでおり、長く安心して働ける環境づくりを行っています。今後も従業員への持続的な還元を進めてまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

[【https://www.biz-partnership.jp/declaration/12973-05-06-osaka.pdf】](https://www.biz-partnership.jp/declaration/12973-05-06-osaka.pdf)

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社はパッケージのトータルソリューション企業として、パッケージの新たな価値を創造することで、ステークホルダーのさまざまな課題を解決し、持続可能で笑顔あふれる豊かな社会を実現します。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、引き続き実現へ向けて進めてまいります。

以上

2024年9月24日

ザ・パック株式会社

代表取締役社長 山下 英昭